

仕 様 書

- 1 件名
八潮市消防団員用防火衣購入
- 2 納入期間
契約締結日から令和8年12月7日まで
- 3 納入場所
八潮市大字鶴ヶ曾根1185番地
草加八潮消防組合 八潮消防署 管理課
- 4 支払方法
業務完了払
- 5 品目及び数量
防火衣上衣（インナーライナー含む） 41着（Mサイズ3着、Lサイズ10着、LLサイズ16着、3Lサイズ12着）
- 6 規格概要等
別添のとおり
- 7 検収
 - (1) 納入時、組合担当者、受注者双方立会いのもと、納入場所にて検収を行うこと。
 - (2) 納入時において仕様書及び組合担当者が指示したとおりでない場合、受注者は速やかに仕様書及び組合担当者の指示を満たすために必要な措置を無償で講じること。
- 8 その他
 - (1) この仕様書の細部について疑義が生じた場合は、担当者と協議して指示を受けるものとする。
 - (2) 受注者は、納入日程等の詳細について、担当者と協議の上決定すること。
 - (3) 納入等に必要な経費は、受注者負担とする。
 - (4) 業務完了後、速やかに納品書又は業務完了報告書を提出すること。
 - (5) 業務上知り得た事項を漏らしてはならない。
 - (6) 不当要求等に関し、次の事項を遵守すること。

ア 受注者及び受注者の下請業者が、不当要求行為を受けた場合又は不当要求行為による被害を受けた場合若しくは被害が発生するおそれがある場合は、組合管理者に報告するとともに、所轄の警察に通報すること。

イ 受注者は、組合及び所轄の警察署と協力し、不当要求行為の排除対策を講じること。

9 問い合わせ先

草加八潮消防組合 八潮消防署 管理課 高木

電話 048-996-0119 (直通)

八潮市消防団員用防火衣規格概要等

第1 総則

1 目的

この規格概要等は、八潮市消防団員用防火衣について定めることを目的とする。

2 防火衣の条件

この防火衣に使用する材料、付属品は全般にわたって十分な検査が施され、この規格概要等の内容を網羅し、仕上がりが優良な製品であること。また、消防活動に適するものであること。

3 その他

この内容に疑義が生じた場合は、担当者と協議することとし、記載事項以外についても、誠意をもって対応すること。

第2 規格概要等

仕様は概ね次のとおりとする。

1 形状

コート式、肩章付、折り襟、両胸・両腰部雨蓋アウトポケット付、前中心オープンファスナー及び面ファスナー止め、ベルト通し、インナーライナー（內衣）、外衣共生地ベルト

2 構成

外衣+內衣

3 素材

紡績糸は糸ムラ、織りキズ、色ムラ等、目立たないものを使用し、織り上がりは均整で織キズ、糸節、汚れ等の欠点のないものを使用すること。

(1) 外衣

ア	品名	防炎綾織ツイル
イ	混紡率	メタ系アラミド 93% パラ系アラミド 5% 静電性繊維 2%
ウ	表面加工	撥水加工 静電繊維混紡
エ	色相	ネイビー及びベージュ（指定色）
オ	反射テープ	オレンジ（センターラインはシルバー）

(2) 內衣

ア	品名	透湿防水層（PTFE 積層型綿基布）
イ	混紡率	綿 38% 難燃アクリル 62%
ウ	加工	PTFE 積層貼り
エ	色相	青系
オ	構造	長袖で、外衣と縫いつけた二層構造とすること。

4 補助材料

品名	規格	用途
ファスナー	# 8	前立て
面ファスナー	2 5 mm巾 黒	全仕様
反射テープ	3 M 5 0 mm	全仕様
縫製糸	メタ系アラミド糸	全仕様
革	人口皮革	袖口補強

第3 縫製等

1 一般

- (1) 各部の縫い合わせは、優良で縫い代が適当であること。
- (2) 縫い目の飛び、ハズレがないこと。
- (3) 糸調子は、縫い目が優良で縫い曲がりのないこと。

2 各部

(1) 襟

表及び裏に外衣の共生地を用いた1枚襟とし、中縫いをして返し、襟廻りにステッチをかけること。

襟は立ち襟・折り襟兼用型で、このフラップは二つ折りにして左襟裏に面ファスナーで収納できるものとする。

(2) 前身頃

前中心はファスナー合わせとし、上前見頃の前端に前立てをつけること。

前立ての裏側にマジックテープをつけ下前見頃のマジックテープと合わせる。

前身頃胸部と裾部に指定の反射テープを縫い付けること。

(3) 後身頃

背中部と裾部に指定の反射テープを縫いつけること。

背中上部にプリントする際は、シルバーの反射材でプリントすること。

(概要図参照)

(4) 袖

付け袖の二枚袖とすること。

脇の下にマチを設けること。

袖口には補強のため人口皮革を使用し袖口にパイピングすること。

左右袖の先部分には指定の反射テープを一周縫い付けること。

(5) ポケット

外衣供用地を使用すること。

(6) ベルト通し

左右の脇部に各1か所、腰部中央に1か所、合計3か所とすること。

(7) 肩章

左右に外衣共生地にて肩章を取り付け、肩章先端部は、金属ボタンにて止めること。

- (8) 後部箱ヒダ
背中下部は箱ヒダとし、体の動きを妨げないようにすること。
また、合わせ部はしっかりした補強を施すものとする。
- (9) ベルト
外衣共生地にて、サイズ調整ができるベルトをつけること。
バックルは、中央に消防団マーク（反射）の付いたワンタッチバックルとすること。
- (10) その他
不明な点は、担当者と協議すること。
- 3 サイズ

単位：c m

サイズ	着丈	胸囲	袖丈
M	92	121	59.5
L	95	125	61
LL	98	129	62.5
3L	101	133	64

(許容差 ±1.0 c m)

第4 納入等

1 包装

1着ごとにビニール袋に入れること。

2 欠陥

検収後であっても、生地、付属品及び縫製上の欠陥が認められた時は、受注者の責任として、無償で修理又は交換するものとする。

概要図

